

公益財団法人 マツダ財団

2023年度 事業計画書

(2023年4月1日から2024年3月31日)

公益財団法人マツダ財団 2023 年度 事業計画(案)及び収支予算 (2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで)

◆マツダ財団の設立趣旨に沿った社会貢献活動を行い、マツダ財団の存在価値を高める。

◆「19 中期事業計画」に沿った事業変革を着実に進める。

当事業年度は、これまでの歴史・実績を踏まえて、既存助成事業の改革を着実に進め、先進的・個性的な事業を提供し続けることによって、「存在感のある財団」を目指す。

事業費総額は、With コロナという認識のもと、外部との交流を節度をもって柔軟に対応し、対前年度予算 637.4 万円減の 5,622.0 万円とする。

I. 科学技術振興関係事業

1. 研究助成

<マツダ研究助成>

先進性・独創性に優れた基礎研究および応用研究に対し助成を行う。また、若手研究者、萌芽的研究、循環・省資源への重点助成とする。

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| (1) 助成対象研究分野 | ① 機械 ② 電子・情報 ③ 化学系材料 ④ 物理系材料 |
| (2) 助成金総額・件数 | 2,800 万円、28 件 |
| (3) 1 件当たり助成金額 | 100 万円 |
| (4) 助成期間 | 1 年または 2 年 |
| (5) 募集方法・募集期間 | 公募、2023 年 4 月 10 日～同年 5 月 31 日 |
| (6) 選考方法 | 選考委員会による審査・選考 |

<マツダ研究助成奨励賞>

マツダ研究助成対象の中から特に優れた研究に対して授与する。

- | | |
|---------------|-------------------|
| (1) 副賞(追加助成金) | 50 万円/件 |
| (2) 助成金総額・件数 | 200 万円、4 件 |

2. 事業助成

「科学わくわくプロジェクト」の趣旨に沿った科学体験事業への助成を行う。

- | | |
|----------------|---|
| (1) 助成対象分野 | 中国地方で開催される小中高の生徒を対象とした「科学体験」に関する事業・研究会等を支援する。 |
| (2) 助成対象地域 | 中国地方 |
| (3) 助成金総額・件数 | 150 万円、10～15 件程度 |
| (4) 1 件当たり支援金額 | 10～15 万円 |
| (5) 募集方法・募集期間 | 公募、2023 年 4 月 3 日～同年 5 月 8 日 |
| (6) 選考方法 | 選考委員会による審査・選考 |

3. 科学わくわくプロジェクト

子供たちに学ぶことの面白さ、考えることの楽しさを感じる機会を提供することにより、科学する心を育てることを目的として、以下の事業を実施する。

(1) 「サイエンスレクチャー」

中学生・高校生を対象としたハイレベルな内容の講義

・実施時期：2023年12月以降

・実施場所：要請のある中・高等学校(広島市教育委員会との連携、5～8校)

(2) 「小学校理科ひろば」

小学校の教員を対象とした授業作りの支援を行う示範授業

・実施時期：2023年7月以降

・実施場所：要請のある小学校(広島市教育委員会との連携、30校程度)

(3) 「ジュニア科学塾」

中学生・高校生を対象とした科学に関する幅広い内容を発展的、継続的に学習する演習講座。

・実施時期：2023年9月以降

・実施場所：オープン参加の座学+見学、中・高校単位の特別授業<予定>

(4) 広報活動の充実

・内容：ウェブサイトの改修と継続的な更新、他

(5) 予算総額：50万円

4. 諸経費

485.0万円

科学技術振興関係事業費 計 3,685.0万円

Ⅱ. 青少年健全育成関係事業

1. 研究助成

「青少年の健全育成」に係る教育現場及び市民活動の活性化に役立つ汎用性の高い研究（基礎的研究を含む）を対象とする。終了時に、交流会を実施し、市民活動との連携強化を図る。

(1) 助成対象分野

- ・ボランティア育成
- ・若者の居場所づくり
- ・地域連携・コミュニティづくり
- ・自然とのふれあい
- ・国際交流・協力
- ・科学体験・ものづくり

(2) 助成金総額・件数 **300万円、4～5件程度**

(3) 助成期間 1年または2年

(4) 募集方法・募集期間 公募、2023年4月中旬～同年6月中旬

(5) 選考方法 選考委員会による審査・選考

2. 市民活動支援

青少年健全育成のための地域に密着した活動を支援する。資金助成に加え、情報、ノウハウ等、総合支援活動を行う。また、研究助成と合同で、終了時に、交流会を実施する。

(1) 助成対象分野

- ・ボランティア育成
- ・若者の居場所づくり
- ・地域連帯、コミュニティづくり
- ・自然とのふれあい
- ・国際交流・協力
- ・科学体験・ものづくり

(2) 支援対象地域 広島県、山口県

(3) 支援金総額・件数 **800万円、30件程度**

(4) 1件当たり支援金額 10～50万円

(5) 支援期間 1年

(6) 募集方法・募集期間 公募、2022年10月20日～2023年1月15日

(7) 選考方法 選考委員会による審査・選考

3. 感動塾・みちくさ

子どもたちが自然に触れ、体験や実験などを通じて、科学に対する興味を深め、自分たちで創意工夫することにより科学を学ぶ心を養うことを目的に、2施設で実施する。

(1) 共同事業 (公財)広島市文化財団との共催

(2) 支援・人数 広島市およびその周辺在住の小学校3年～6年

(3) 期間 2023年8月

(4) 場所 (公財)広島市文化財団の青少年活動施設

- ・広島市青少年野外活動センター
- ・広島市三滝少年自然の家

(5) 募集方法 公募(応募多数の場合は抽選)

(6) マツダ財団支援額 **100万円**

4. スタートラインプロジェクト

NPO法人ピピオ子どもセンターと連携して、被虐待児等の自立を支援する事業として、以下の3プログラムを実施する。

- (1) 被虐待児等の成長を支援
 - ・自立支援 カウンセリングの充実
 - ・就労支援 就職活動支援、資格取得支援等
 - ・高校生への学習支援 修学・進学等支援等
 - ・ケース会議の充実
- (2) スタッフの能力開発を支援
 - ・講座・セミナー・研究会等への参加
 - ・ボランティアスタッフの研修 等
- (3) 活動基盤の充実
 - ・広報活動の充実 広報誌・ホームページの充実等
- (4) 予算総額 **50万円**

5. 若者×ツナグバ

参画する団体と連携し、「社会人になる直前」「社会に出て間がない」若者に対して、「対話」「表現活動」「居場所づくり」等の活動を推進する。そのために、若者が主体となって行う社会貢献活動を支援し、「若者と地域」また、「若者同士」の繋がりを後押しする事業を展開する。

- (1) 支援対象地域 広島県・山口県
- (2) 支援金総額・件数 **60万円、2件**
- (3) 1件当たり支援金額 30万円
- (4) 支援期間 1年
- (5) 募集方法・募集方法 公募、2022年10月20日～2023年1月31日
- (6) 選考方法 プレゼンテーションによる審査・選考

6. 講演会

青少年健全育成の啓発を目的とする講演会を開催する。

- (1) 開催場所 広島市内のホール <予定>
- (2) 開催時期 2024年1月 <予定>
- (3) 募集方法 公募(応募多数の場合は抽選)
- (4) 予算額 **200万円**

7. 大学寄付講義等

地域の大学に対する寄付講義を実施し、学生に対して、「ボランティア」の意義や現状を講義することで、社会貢献・地域貢献への目を開かせることを目的とする。

- | | | |
|------------|--|---------------|
| (1) 対象・方法 | 広島文教大学(単位互換科目) | 集中講義+ボランティア実践 |
| (2) 実施時期 | 2023年5月～9月 | |
| (3) 本財団の役割 | ① 講義内容の企画・立案
② 講師団の編成、派遣
③ レポートの評価
④ 諸経費の負担 | |
| (4) 予算額 | 8.1万円 | |

*以上の他、広島大学大学院「コミュニケーション能力開発（ディベート演習）」、
県立広島大学「ディベート演習」へ講師派遣を行う。

8. 諸経費 418.9万円

青少年健全育成関係事業費 計 1,937.0万円